

設計革新セミナーの開催のご案内

第 399 回（2008 年 2 月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年最初のセミナーを下記要領にて開催いたしますので、ご多用のことと存じますがご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、別紙「セミナー参加申込書」にご記入の上、FAX又は電子メールにて2月08日(金)必着で担当幹事までご連絡のほどお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2008年2月13日（水）14:00～17:30

2. 開催場所：富士ゼロックス(株) 横浜ランドマークタワー内会議室

住所：横浜市西区みなとみらい2-2-1-1 24F (別紙現地案内図参照)

TEL：045-224-1338 (ショールーム)

開催担当：富士ゼロックス 毛利

3. プログラム

(1) 会長挨拶 (14:00～14:20)

(2) 発表1 (14:20～15:40)

(テーマ) 事業貢献に直結する現場主導型eラーニングの展開

(発表者) 富士ゼロックス(株) 技術教育センター G長 遠藤 裕隆 氏

(発表概要)

富士ゼロックスは、現場リーダー主導の下に「分野長/講座長体制」を構築することにより、独自の技術講座を開発し、技術者教育を実施しています。現時点で約230講座を開発し、内100講座をeラーニングの形態で提供しています。又、コンピテンシアセメントとの連動を計り、「人材育成戦略と教育成果の見える化」を実現しています。

(本講演は、2005年eラーニング大賞(経済産業大臣賞)テーマをベースにしています。)

休憩 (15:40～15:50)

(強力なアライアンスの誕生！ あなたの身近なパートナーTEAC！！)

(3) 発表 2 (15:50 ~ 17:10)

(テーマ) 何故いま武士道なのか -設計・生産の現場を俯瞰する-

(発表者) 武蔵工業大学 工学部 平野 重雄 先生

(発表概要)

技術立国であるわが国の製造業が堅持する技術・技能伝承において、団塊世代が実質的に職場から離れていく 2010 年代の半ばころから、中小企業の持っている技術・技能が失われていくことが懸念されている。

モノ創りは人づくり、いま必要とされている「モノ創り人材」とは如何なるものだろうか。モノ創り(造り)の現場に「さむらい魂」が残っているのだろうかとの視点から、設計・生産の現場を俯瞰する

(4) 総括質疑応答 (17:10~17:30)

※ 有志参加による懇親会予定(有料) [お時間可能な会員の皆様はご参加ください]

4. 2 月度担当幹事 :

住所 : 〒158-0097 東京都世田谷区用賀 4-10-1 SBS7F
富士ゼロックス株式会社 毛利 茂之
TEL: 03-5717-2851 FAX: 03-5717-1382
E-mail: shigeyuki.mouri@fujixerox.co.jp

以上

2008 年 2 月度 TEAC 設計革新セミナー申込書

東京設計管理研究会 2 月度担当幹事
富士ゼロックス(株) ES 営業部 S 営推室 毛利 行き
FAX: 03-5717-1382
E-mail: shigeyuki.mouri@fujixerox.co.jp

2008 年 2 月度 TEAC 設計革新セミナーに、

出席します

欠席します

会社名 :

出席者名 :

(強力なアライアンスの誕生! あなたの身近なパートナー TEAC!!)